



タオル体操からデイサービスの1日の始まり

ドキュメント
百人百色の介護

わが街に地域密着型 サービスがほしい。 だったら作ろう!

■新潟市東区
小規模多機能型居宅介護サービス
ささえ愛 下山

自分たちで作り上げていく

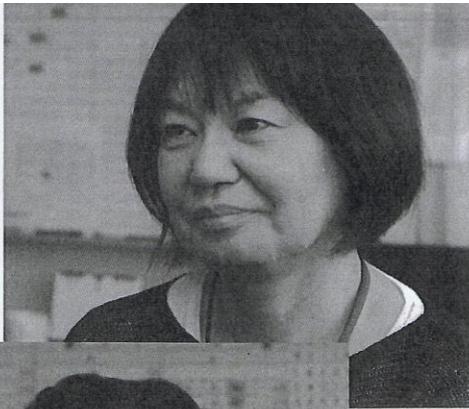
「ささえ愛 下山」は2011年4月1日のオープンで、開所1年足らずの真新しい建物に包まれている。本日の通い（デイサービス）利用者は10名（その内泊まりも利用する方が4名、男性は5名）。10時を過ぎて全員がそろったところでタオルを使った体操が始まった。小規模多機能型居宅介護特有の温かさと和やかさが家庭的な雰囲気をもたらし、ベッドで静養する利用者もいる。順番に入浴をすませる。

続いて歌と、口腔体操と、午前中は皆で行う。歌うことは皆さん好みのような。職員が「大きな声が出ていましたよ」「ありがとうございませした」との呼び掛けに気を良くしたのか大きな声で8曲を歌い上げた。気の合う仲間が集まって楽しい時間を過ごしているような柔らかな空気が流れる。

昼食は、ボリュームあるメニューをほとんど



今日のおもてなし料理は、ごはん、親子煮、きゅうりとワカメ和え、かぼちゃ煮、サラダ、エノキのお吸い物、イチゴ

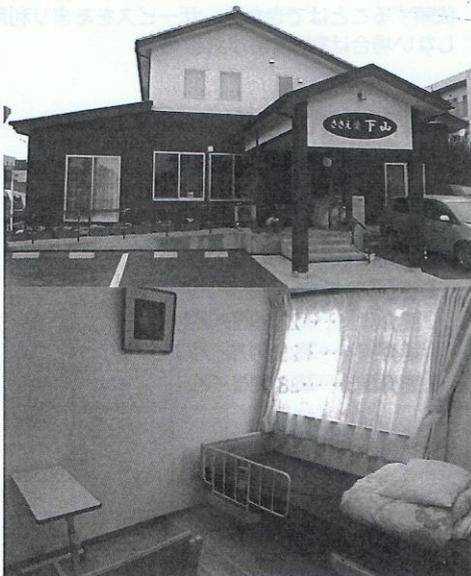


管理者の風間伸幸さん

ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟
ささえ愛 下山

〒950-0843 新潟市東区太平4-18-7
TEL 025-256-8592

- ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟は、「下山」の他5か所の小規模多機能型居宅介護事業所、グループホーム1か所などの福祉事業をはじめ、生きがい、仕事おこしの事業を展開している。
- 「ささえ愛 下山」の利用者は17名（内男性5名）。要支援2～要介護5、70歳～100歳まで。スタッフは常勤・非常勤合わせて20名（内管理者・ケアマネ・看護師各1名）。事業所の内装は木とガラスが適度にマッチし、開放的で明るい。バリアフリーで手すりも完備。使いやすいさを考慮したシャワー付きで底が深い洗面台などオリジナル設計の工夫があちこちに。
- スタッフは経験者・新人が入りまじり、自分たちで新しい足跡を記していかなければならない。若い風間管理者を筆頭に毎日考え、悩み、数値化できないクリエイティブな仕事に全員で取り組む。



(上)「ささえ愛 下山」の前景
(下)泊り用の個室は7部屋

の方が完全に平らげ、その食欲旺盛さに驚かされた。コシヒカリをはじめ料理もおいしかった。「管理栄養士が立てた献立に沿って食材調達からすべて自前で、おいしいものをおいしく頂くということにこだわっています」とは管理者の風間伸幸さん。食器拭き作業など利用者も率先して手伝う。

午後は、車で20分くらいの「道の駅・新潟ふるさと村」に希望者3人と共に買い物に出かけた。新潟県の観光と物産を県内外の人々に広く紹介する施設として親しまれている。あれこれ言いながらイチゴとバナナを調達した。自然と笑いがあふれ目が輝く。

「ささえ愛 下山」は新鮮さと活力にあふれている。この1年、スタッフも利用者も初めての出会いだ。うれしいことに、当初は気が進まなかったのに今では楽しみでしようがないという利用者の方が多い。他の訪問介護やデイサービスを受けていた利用者の方々である。ご家族の方からも笑顔が多くなったなど感謝の言葉

を頂くことも少なくない。それはサービスの質に満足していただいている証でもある。

管理者の風間さんはそこにやりがいと新たな意欲を感じている。以前は介護福祉士として老健施設で働いていたが、「ささえ愛 下山」の一般介護職員として応募し、縁あって管理者を引き受けることになった。「生活の質を豊かにするために、その方のペースに合わせたきめ細かなサービスができる」ことに手ごたえを感じている。

またケアマネジャーの西山みち子さんは、小規模多機能型居宅介護に魅力を感じていた。「利用者さん本人との距離が縮まり、ご本人の目線で臨機応変にサービスを考えられる。この充実感は今まではなかった」と前向きに先を見つめる。通いに気が進まないようなら、訪問と配食サービスに変更することも可能で、個別援助に徹している。

こうした介護の姿勢を持続することはそう簡単ではない。風間さんは、スタッフ全員で悩み

ながら作り出していくことを大切にしている。月2回の職員会議や安全管理（リスク管理）などのテーマで職員同士で行う研修会、衛生・レクリエーション・広報などのグループでの検討会など事業所内コミュニケーション活動の活性化を心がける

**住民の力が
小規模多機能……を生んだ**

「ささえ愛 下山」の極めてユニークな点は、住民の人たちが作ったということだ。新潟駅から車で20分くらいの下山地域は広めの戸建てが多く、いわゆる新興住宅街であるが、お祭りや行事などコミュニケーション活動が活発な地区である。

09年夏のこと、地域ボランティア活動などに積極的に取り組んできた4人の女性の間に、「この地域にずっと住み続けたい。そしてお互いが支え合っていけたらいい。それにはふさわしい介護施設が必要」という切実な思いがあった。それがきっかけで、この思いは現実に動き

新潟市東区

福祉の概況

- 新潟市は2005年の広域合併で人口が80万人を突破、07年4月1日に本州日本海側初の政令指定都市に移行（8区）。水田面積が日本で「田園型政令指定都市」を標榜している。面積726.10km²。東区は古くからの中心地から東側に伸展した市街地で、国際空港・港湾を有する。山の下みなとタワーは日本海の夕日を一望できる人気スポット。
- 新潟市東区の総人口は136,186人、65歳以上人口30,741人で、高齢化率は22.6%（11年5月末日現在）。要支援1＝551人、要支援2＝854人、要介護1＝754人、要介護2＝1,093人、要介護3＝897人、要介護4＝689人、要介護5＝673人（12年4月30日現在）。

主な相談窓口

- ◆新潟市健康福祉部
高齢介護課 ☎025-226-1261
- ◆東区健康福祉課高齢介護係 ☎025-250-2320
- ◆新潟市社会福祉協議会 ☎025-248-6283
- ◆地域包括支援センター（東区）
山の下 ☎025-256-6880
木戸・大形 ☎025-272-3552
石山 ☎025-277-0077



準備委員会の中原ハルミさん(左)と大河内芳子さん(右)

愛下山」のさらなる新しい地平を注視したい。

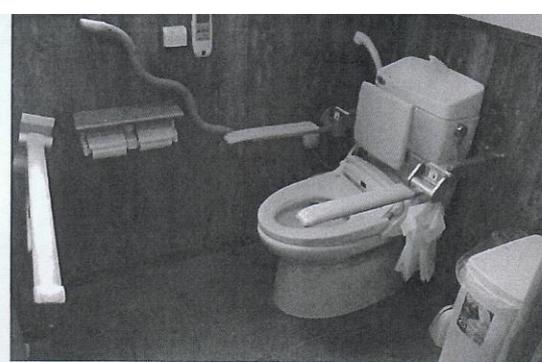
志の力には感服の極みである。地域が自分たちの望む介護事業所を作り上げていくという理想的なこの試みは、今後の新しい道筋を示唆する。「ささえ愛下山」の運営推進会議は2か月に1回開かれる。準備委員会の4名のほか、利用者の家族など10名が出席する。地域に開かれたサービスをすることで、サービスの質の確保を図ることを目的とするが、管理者の風間さんをはじめ全職員と地域が一体になった「ささえ愛下山」のさらなる新しい地平を注視したい。

出した。4人は準備委員会を立ち上げ、「ささえ愛あわやま」（本誌第45号「百人百色の介護」参照）の見学会などを経て「大規模な施設は嫌だ」「我が家に住み続ける居宅介護の形態がいい」という考え方に固まっていた。そして「ささえ愛あわやま」と同じ「ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟」の理念とノウハウによる「ささえ愛下山」の事業所設置を決めた。

「もっとも苦労したのは土地探し。広さが足りなかったり、建物が耐震でなかったり……。周辺住民の方々の了解も必要です。建設に賛成でも隣に建てられると困るなど、難題がありました」とは準備委員会の中原ハルミ代表。その土地の貸し手も10年1月には決定。空き地に新築することに。説明会や地域の20の自治・町内会への広報活動が活発に行われ、地元住民との絆

を深めた。

というのも建設費用約3825万円は国・県・市から交付・助成されるが、運転資金など1140万円は自前で調達する必要があった。その協力金集めに4人は奔走し、無事69名の賛同を得、目標を達成した（6年間の期限で返済）。また生活協同組合の出資金177万円にも93名が協力してくれた。「強い意志があったから、ようやく漕ぎつけた」とは大河内芳子委員。



最新式トイレは、アームレスト、手すり、つかまり棒など利用者の視点が尊重されている

小規模多機能型居宅介護について

小規模多機能型居宅介護とは、通い（デイサービス）を中心に利用しながら、必要に応じて泊まり（ショートステイ）や訪問（訪問介護）を受けることができ、通院同行や買い物同行など、多機能なサービスを受けることができる。利用定員は1つの事業所あたり25名以下の登録制。1日に利用できる通いの定員は15名以下、泊まりは9名以下。行事や緊急の場合は定員を超えて受け入れることができる。「地域密着型サービス」と呼ばれる種類のもので、新潟では原則として、2中学校区に1か所設置されている。

メリットとして

必要に応じてデイサービス、ショートステイ、訪問介護の3種類のサービスを臨機応変に選ぶことができる。1か月あたりの利用料が定額で、毎月の介護費用が膨らみ過ぎない。契約する事業者が1つなので、連絡などの手間が少ないし、専任ケアマネジャーが常駐して安心感がある。顔なじみのスタッフや利用者との交流が図りやすい。

デメリットとして

小規模多機能型居宅介護を行っている事業者に所属しているケアマネジャーがマネジメントを行うことになり、別のケアマネジャーに依頼していた場合はそこで関係が切れてしまう。サービスの一部に不満があっても、そこだけ別の事業者に依頼することはできない。サービスをあまり利用しない場合は割高感がある。

利用料金の目安

◆介護保険サービス（1割負担部分＝自己負担分）

要支援1	4,469円/月
要支援2	7,995円/月
要介護1	11,430円/月
要介護2	16,325円/月
要介護3	23,286円/月
要介護4	25,597円/月
要介護5	28,120円/月

◆保険外自己負担

食費	500円/食
宿泊居室料	2,000円/泊
地域外送迎費	150円/片道
個別の外出・通院時等の燃料費	30円/km
おむつ、リネン、他	実費

〈百人百色の介護〉欄で
ご紹介する方々の
ステキな笑顔を
カラーページでもご紹介。

笑顔 は は は



食事がいちばん楽しい

■新潟市東区

小規模多機能型居宅介護サービス **ささえ愛 下山**



道の駅・新潟ふるさと村で買い物。外の空気に触れて心もウキウキ